

コシヒカリ新潟大学NU1号



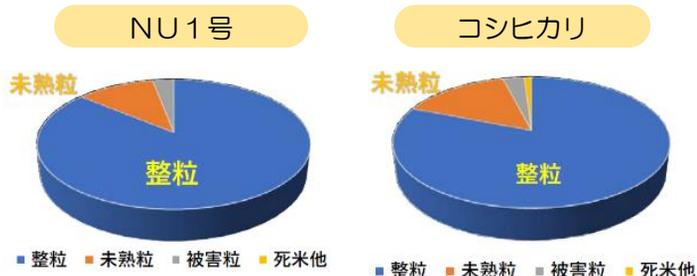
コシヒカリ新潟大学NU1号とは

農学部 三ツ井敏明教授をはじめとする新潟大学・刈羽村先端農業バイオ研究センターの研究グループが約20年かけて開発に成功した高温・高CO₂耐性を有する新品種のコシヒカリです（品種登録：第27856号）

【開発者】
新潟大学農学部
三ツ井敏明教授

Good! 特徴① 「暑さに強い」

高温環境下でも「高品質」
(R4年度産も高い整粒率)



	NU1号	コシヒカリ
整粒	85.9 ± 2.2	81.1 ± 4.8
未熟粒	10.6 ± 3.0	15.2 ± 5.2
被害粒	3.4 ± 1.5	3.0 ± 0.7
死米他	0.2 ± 0.2	0.7 ± 0.6
千粒重	22.3 ± 0.8 g	22.3 ± 0.5 g
製品収量	462-300 kg/10a	480-410 kg/10a

令和4年度に収穫したNU1号玄米の外観品質調査

Good! 特徴② 「良食味」

従来コシヒカリと同等の美味しさ
(R4年度産も品質「S評価」相当)

	NU1号	コシヒカリ
水分	14.3 ± 0.0 %	14.3 ± 0.3 %
タンパク質	5.7 ± 0.2 %	5.7 ± 0.3 %
アミロース	20.0 ± 0.2 %	19.3 ± 0.5 %
脂肪酸度	19.0 ± 0.0	17.7 ± 1.2
スコア	81 ± 2	82 ± 2
味度値 ^{※1}	88 ± 2	85 ± 1

令和4年度に収穫したNU1号玄米の食味調査

静岡精機食味分析計（近赤外線透過式）で測定した
平均値 ※1 トーヨー味度メーターMA-30で測定



NU1号は地域と共に歩みます。



実証実験は、地域からの寄附により実施しました。

実証実験で収穫したお米を、地域に寄附しています。

新潟大学
暑さに強いお米の開発を応援する

コシヒカリ
新潟大学NU1号
応援基金

ご案内とご協力をお願い

農家の方々をはじめ、個人・団体・企業など多くの方々から、ご寄附や応援メッセージをいただいています。

